

外国人がびっくりする日本の食べもの

動画URL : <https://youtu.be/cavdL-Q5o-0>

今回は「外国人がびっくりする日本の食べもの」を学びながら、日本語を勉強しましょう。この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には「ふりがな」があります。後半は少しだけ速く（+20%）なり、漢字に「ふりがな」はありません。学習にお役立てください。

■わたしのこと

わたしの名まえは藤井正男です。日本に住んでいます。日本には、ほかの国にはない食べものがたくさんあります。きょうは、びっくりする食べものをしょうかいします。日本の食べものには、おどろくものが多いです。ねばねばするものや生のさかなを食べるものもあります。アイスクリームのふしぎな味もあります。たとえば、「わさびのアイスクリーム」があることを知っていますか？からいアイスなんて、とてもめずらしいですね。「ほんとうにおいしいの？」と思う人もいるかもしれません。でも、日本人にとってはふつうの食べものです。日本で生まれた人は、小さいころから食べているので、「おいしい」と思いません。でも、日本に来たことがない人にとっては、びっくりするものばかりです。わたしも、さいしょは「この食べものは、おいしいの？」と思ったことがあります。でも、食べてみると、「けっこうおいしい！」とおどろきました。日本の食べものは、見ためやおいで「ちょっとむずかしい」と思うかもしれません。でも、一口食べると、考えが変わることもあります。きょうは、日本のふしぎな食べものをいっしょに見ていきましょう！

■ねばねばする食べもの！？

日本には、ねばねばする食べものがあります。その中で、とくに有名なのが納豆です。納豆は、まめを発酵させた食べものです。日本では、朝ごはんとしてよく食べられます。しかし、はじめて納豆を見た人は、きつとびっくりするでしょう。まず、においがとても強いです。そして、ねばねばして糸が出ます。おはしでまぜると、もっとねばねばします。この見た目やにおいが、外国の人にはとてもふしぎに見えます。でも、日本人にとっては、ふつうの食べものです。しょうゆやからしとまぜると、もっとおいしくなります。また、ごはんの上のせて食べることが多いです。おにぎりの中に入れることもあります。なれてくると、このねばねばがすきになる人もいます。納豆には体にいい成分がたくさんはっています。おなかのちょうしをととのえるといわれています。そのため、日本では、元気になれる食べものとしても人気があります。スーパーやコンビニでも買うことができ、日本の人は小さいころからよく食べています。日本に来たら、ぜひ一口食べてみてください。さいしょはむずかしいかもしれませんが、でも、なれるとおいしく感じるかもしれませんよ！

■しょっぱい？あまい？ふしぎな食べもの

日本には、しょっぱいけど、あまみもあるふしぎな食べものがあります。それがみそです。みそは、まめや米を発酵させて作る、日本の伝統的な食べものです。とても長いあいだ、日本人に愛されています。

みそは、いろいろな料理に使われます。いちばん有名なのはみそしるです。みそをおゆでとかして作ります。日本では、朝ごはんのにおいが多いです。みそしるの中には、わかめ、とうふ、ねぎなどが入っています。魚や肉が入ったみそしるもあります。

みそは、ラーメンにもつかわれます。みそラーメンは、日本の人気のラーメンのひとつです。スープはこいあじで、あたたかいです。とくに、さむい日のご飯にぴったりです。みそは、おにぎりにもつかわれます。みそのおにぎりはしょっぱくて、あまいあじがします。

みそは、1000年いじょうまえから、日本で食べられています。長いあいだ、日本人のたいせつな食べものです。日本の食べものに、みそがつかわれることが多いのは、しおのかわりになるからです。また、体にいいと言われています。さいしょは「しょっぱい」と思うかもしれませんが、でも、食べているとふしぎなあまみを感じます。みそをつかった料理は、いろいろなあじが楽しめます。日本に来たら、ぜひ食べてみてください！

■目で楽しむ美しい食べもの

日本の食べものには、見た目が美しいものがたくさんあります。その中でも、とくに人気なのがすしです。すしは、日本を代表する食べもののひとつです。すしには、いろいろな色のさかなや、たまご、やくみがつかわれます。たとえば、まぐろは赤、サーモンはオレンジ、たまごは黄色です。見た目がとてもきれいで、まるで小さな絵のようです。そのため、たくさんの人がすしを食べるまえに写真を撮ります。

でも、外国の人がすしを見たとき、おどろくことがあります。それはさかなが生のままだからです。ほかの国では、さかなをやいて食べることが多いです。でも、日本では、生のさかなを食べることがふつうです。日本の生のさかなはしんせんで、おいしいので、安全に食べることができます。

すしの食べかたもおもしろいです。たいていしょうゆをつけて食べます。また、わさびを入れると、ぴりっとしたあじになります。すしは、ガリというしょうがといっしょに食べることもあります。

すしは、日本人にとってとくべつな日の食べものです。たとえば、たんじょう日やおいわいの日に食べることが多いです。日本に来たら、おみせですしを食べてみましょう。美しい見た目とおいしいあじを楽しんでください！

■あまいの？からいの？ふしぎなアイスクリーム

アイスクリームといえば、どんなあじを思いうかべますか？チョコレート？バニラ？それとも、いちご？日本には、ほかの国にはない、ふしぎなアイスクリームがあります。

まず、まっちゃアイスです。まっちゃは、日本のおちやのひとつです。ふつう、おちやはのむものですが、日本ではまっちゃをつかったアイスクリームがあります。まっちゃアイスは、すこしにがいですが、あまみもあります。このにがさとあまさのバランスが、とてもおいしいです。日本人は、このあじがだいすきです。

つぎに、もっとびっくりするアイスがあります。それはわさびアイスです。わさびは、日本のすしやそばといっしょに食べるものです。すこしからくて、ぴりっとするあじがします。アイスクリームはあまいものですが、わさびアイスにはほんのりからさがあります。はじめて食べた人は「えっ！？からい！」とおどろきます。でも、あまさとからさがいっしょになって、ふしぎなおいしさになります。

日本には、ほかにもおもしろいアイスがあります。たとえば、しょうゆアイスやみそアイスです。しょっぱいはずの食べものが、アイスになるのはとてもふしぎです。

さいしょは「えっ？ほんとうにおいしいの？」と思うかもしれません。でも、日本のアイスクリームは、どれも食べてみるとおいしいです。日本に来たら、ぜひいろいろなアイスを食べしてみてください！

■さわるとびっくり！ふしぎな食べもの

日本には、さわるとびっくりする食べものがあります。そのひとつがこんにやくです。こんにやくは、ぷるぷるしていて、つめたいです。さわるとやわらかいの、かたくも感じるふしぎな食べものです。

こんにやくは、こんにやくいもから作られます。でも、いもを食べているような感じはしません。こんにやくのあじは、とてもうすいです。そのため、スープやたれのあじをすいこみます。こんにやくが入ったスープは、こんにやくの中にうまみが入って、とてもおいしくなります。

こんにやくを使った料理のひとつに、おでんがあります。おでんは、あたたかいスープの中に、いろいろな食べものが入っている料理です。こんにやくもおでんの人気の食べものです。スープをすったこんにやくは、とてもおいしいです。

こんにやくは、体にいい食べものです。カロリーがひくくて、おなかによいといわれています。そのため、こんにやくをつかったダイエット食品もあります。日本では、こんにやくを食べると「体にいい」と思う人が多いです。

こんにやくは、スーパーやレストランで食べることができます。日本に来たら、こんにやくのふしぎなさわりごちやおもしろい食感を楽しんでみてください！

■みんなも食べてみよう！

きょうは、日本のびっくりする食べものをしょうかいしました。ねばねばする納豆、しょっぱいけどあまみもあるみそ、目で楽しめるすし、ふしぎなアイスクリーム、ぷるぷるのこんにやく。どれも、日本ならではの食べものです。

さいしょは「えっ？」とおどろくかもしれません。でも、食べてみると、あたらしいおいしさを発見できるかもしれません。日本の食べものは、見た目や食かんがほかの国とちがいます。でも、それが日本のたのしいところです。

日本では、食べものを見て楽しむことも大切にします。すしのようにきれいな色の食べものもあれば、こんにやくのようにふしぎなさわりごちの食べものもあります。食べものは、あじだけでなく見て楽しむものでもあります。

日本に来たら、ぜひいろいろな食べものを食べてみてください。最初はこわいと思っても、一口食べると、新しいおいしさに出会えるかもしれません。日本の食べものの世界を楽しんでください！

「外国人がびっくりする日本の食べもの」はいかがでしたか。

コメント欄から感想をみんなに教えてください。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

